

1. 科目名 (単位 数)	社会福祉原論 (4 単位)	3. 科目番号	SSMP1103 SBMP1103
2. 授業担当教員	青木 正		
4. 授業形態	講義・ディスカッション	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	社会福祉の原理や理論、福祉政策、福祉サービスの供給体制などについて、概念や理念、歴史的展開などを踏まえて理解する。さらに、社会問題と社会構造の関係や国際比較の視点などを通して、日本の社会福祉の特性や今後のあり方についても考察を深める。		
8. 学習目標	以下について学習し、理解できるようになる。 1 社会福祉の原理をめぐる思想・哲学と理論を理解する。 2 社会福祉の歴史的展開の過程と社会福祉の理論を踏まえ、欧米との比較によって日本の社会福祉の特性を理解する。 3 社会問題と社会構造の関係の視点から、現代の社会問題について理解する。 4 福祉政策を捉える基本的な視点として、概念や理念を理解するとともに、人々の生活上のニーズと福祉政策の過程を結びつけて理解する。 5 福祉政策の動向と課題を踏まえた上で、関連施策や包括的支援について理解する。 6 福祉サービスの供給と利用の過程について理解する。 7 福祉政策の国際比較の視点から、日本の福祉政策の特性について理解する。		
9. アサシメント (宿題) 及びレポ ート課題	前半期と後半期にそれぞれ1回ずつ (計2回) レポートを課す。レポートの題目及び執筆規定については授業の中で指示する。 予習や探求的な課題に積極的に取り組み、主体的な学習によって理解を確かめると共に問題解決力を培うように努めること。		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】最新社会福祉士養成講座4「社会福祉の原理と政策」中央法規。 【参考書】東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 東京福祉大学編『保育児童福祉要説』中央法規。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	成績評価の規準 7つの目標について関心を高め、意欲的に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度) 7つの目標について学習し、理解することができたか。(知識・理解) 7つの目標について思考し、考察を深めることができたか。(思考・判断・実践)・評定の方法 (1) 平常点 (授業態度・発表・発言・学習課題など) 40% (2) 課題レポート 30% (3) 定期試験 30% なお、本学規定により、3/4 以上の出席が確認できない場合は単位の修得を認めない。		
12. 受講生への メッセージ	本科目は、社会福祉を学ぶ上で必要な社会福祉の考え方、歴史、諸理論、福祉ニーズ、援助技術などの基本的な知識を整理しながら、一緒に学んでいきます。 1. 遅刻、欠席の無いようにすること。やむを得ず欠席する (した) 場合は書面で教員に届け出ること。 2. レポートの提出期限を遵守すること。提出期限後の提出は減点の対象となる。 3. 私語や居眠り、学習テーマ以外の作業、携帯電話の使用、その他授業を妨げる行為を禁止する。違反者は受講態度で減点の対象となる。		
13. オフィスアワー	初回授業で連絡します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション (講義概要、講師紹介等) 序章 社会福祉の原理 その意味と展開① ・社会福祉の原理とは何か	事前学習	教科書を準備し、シラバスを確認して講義へ臨むこと。教科書 pp. 2~6 を読む
		事後学習	社会福祉の原理の意味について理解する
第2回	序章 社会福祉の原理 その意味と展開② ・社会福祉の原理はいかに問われてきたのか ・社会福祉の原理がなぜ問われるのか	事前学習	教科書 pp. 6~14 を読む
		事後学習	社会福祉の原理の展開を理解する
第3回	第1章 社会福祉の歴史① ・社会福祉の歴史を学ぶ視点	事前学習	教科書 pp. 16~21 を読む
		事後学習	社会福祉の歴史を学ぶ視点を理解する
第4回	第1章 社会福祉の歴史② ・欧米の社会福祉の歴史展開	事前学習	教科書 pp. 22~33 を読む
		事後学習	イギリスとアメリカの社会福祉史を理解する
第5回	第1章 社会福祉の歴史③ ・日本の社会福祉の歴史展開	事前学習	教科書 pp. 34~45 を読む
		事後学習	日本の社会福祉の歴史展開を理解する
第6回	第2章 社会福祉の思想・哲学・理論① ・社会福祉の思想・哲学	事前学習	教科書 pp. 48~59 を読む
		事後学習	イデオロギーごとに社会福祉の見方が異なることを理解する
第7回	第2章 社会福祉の思想・哲学・理論② ・社会福祉の理論	事前学習	教科書 pp. 60~69 を読む
		事後学習	戦後の日本における社会福祉理論の歴史的展開と特徴について理解する
第8回	第2章 社会福祉の思想・哲学・理論③ ・社会福祉の論点	事前学習	教科書 pp. 70~79 を読む
		事後学習	社会福祉の論点を形式的に把握する

第9回	第2章 社会福祉の思想・哲学・理論④ ・社会福祉の対象とニーズ	事前学習	教科書 pp. 80～88 を読む
		事後学習	社会福祉の対象としてのニーズの特徴を理解する
第10回	第3章 社会問題と社会構造① ・現代における社会問題	事前学習	教科書 pp90～99 を読む
		事後学習	社会が抱える問題の全体像を理解する
第11回	第3章 社会問題と社会構造② ・社会問題の構造的背景	事前学習	教科書 pp. 100～108 を読む
		事後学習	社会問題が生じている構造や背景について理解する
第12回	第4章 福祉政策の基本的な視点① ・福祉政策とは何か	事前学習	教科書 pp. 110～118 を読む
		事後学習	「狭義の福祉」と「広義の福祉」を理解する。
第13回	第4章 福祉政策の基本的な視点② ・福祉政策において重要な概念・理念	事前学習	教科書 pp. 119～131 を読む
		事後学習	「自由と平等」、「自立と依存」の概念を理解する
第14回	第5章 福祉政策におけるニーズと資源① ・ニーズ(必要)	事前学習	教科書 pp. 134～151 を読む
		事後学習	ニーズ概念を理解する
第15回	第5章 福祉政策におけるニーズと資源② ・資源(リソース)	事前学習	教科書 pp. 151～163 を読む
		事後学習	福祉政策における資源の種類や性質について理解する
第16回	第6章 福祉政策の構成要素と過程① ・福祉政策の構成要素	事前学習	教科書 pp. 166～177 を読む
		事後学習	福祉政策の構成要素を、政策の分野と各分野の目的から理解する
第17回	第6章 福祉政策の構成要素と過程② ・福祉政策の過程と評価	事前学習	教科書 pp. 178～192 を読む
		事後学習	福祉政策を複数の過程からなるものとして捉え、その全体像と各過程について理解する
第18回	第7章 福祉政策の動向と課題① ・福祉政策と包括的支援の現状	事前学習	教科書 pp194～213 を読む
		事後学習	近年の福祉改革の動向について包括的支援の視点から理解する
第19回	第7章 福祉政策の動向と課題② ・福祉政策と包括的支援の課題	事前学習	教科書 pp. 214～221 を読む
		事後学習	地域共生社会の実現と地域づくりに向けた課題について理解する
第20回	第8章 福祉政策と関連施策① ・保健医療政策 ・教育政策	事前学習	教科書 pp. 224～232 を読む
		事後学習	保健医療政策と教育政策について理解する
第21回	第8章 福祉政策と関連施策② ・住宅政策	事前学習	教科書 pp. 233～238 を読む
		事後学習	住宅政策について理解する
第22回	第8章 福祉政策と関連施策③ ・労働政策	事前学習	教科書 pp. 239～244 を読む
		事後学習	労働政策について理解する
第23回	第8章 福祉政策と関連施策④ ・災害対策	事前学習	教科書 pp. 245～251 を読む
		事後学習	災害対策について理解する
第24回	第9章 福祉サービスの供給と利用の過程① ・福祉供給部門	事前学習	教科書 pp. 254～262 を読む
		事後学習	福祉サービスの供給が多様な供給主体によって担われていることを理解する
第25回	第9章 福祉サービスの供給と利用の過程② ・福祉供給過程	事前学習	教科書 pp. 263～271 を読む
		事後学習	サービス供給過程のメカニズムの全体像を把握する
第26回	第9章 福祉サービスの供給と利用の過程③ ・福祉利用過程	事前学習	教科書 pp. 272～280 を読む
		事後学習	利用者が福祉サービスを利用する過程を理解する
第27回	第10章 福祉政策の国際比較① ・国際比較の視点と方法 ・福祉政策の動向：欧米	事前学習	教科書 pp. 282～295 を読む
		事後学習	福祉レジーム論とは何かを理解する。欧米諸国の福祉政策において近年、どのような改革が展開されているのか把握する
第28回	第10章 福祉政策の国際比較② ・福祉政策の動向：東アジア ・福祉政策の新しい潮流と国際比較の新しい課題	事前学習	教科書 pp. 296～303 を読む
		事後学習	アジア諸国の福祉政策において近年、どのような改革が展開されているのかを把握する。「サービス保障」が重視される背景には何かがあるかを理解する
第29回	終章 これからの社会福祉 出発点・到達点・展望	事前学習	教科書 pp. 303～325 を読む
		事後学習	社会福祉の出発点・到達点・展望を整理する
第30回	まとめと振り返り	事前学習	これまで行われた確認テストのファイルをもってくる
		事後学習	自己評価し、理解不足のところは知識を補い、期末試験に備える。

期末試験